



# 美しい 県土づくりNEWS

2016年  
1月

岩手県 県土整備部  
手づくり広報誌第138号  
平成28年1月29日発行  
編集 県土整備企画室



## 三陸復興

### 目次

- 2 (主) 重茂半島線安全祈願祭・着工式を開催しました！
- 5 「復興県土づくりシンポジウム」を開催しました！
- 7 東日本大震災津波からの復旧・復興に関する要望を行いました
- 8 「ゆきみらい2016in盛岡」を開催します！
- 10 「いわて復興住宅祭 in 大船渡」を開催します！
- 11 いわて花巻空港フェスタ2016 開催決定！！

## 【復興関連道路】主要地方道重茂半島線が本格着工！！

～ つなごう！復興のために 進もう！復興のその先へ～

県が「復興関連道路」として、山田町1工区と宮古市6工区の全7工区で道路改築事業を進めている**主要地方道重茂半島線**について、トンネル等の工事に本格着工することに伴い、平成28年1月7日(木)に**路線全体の安全祈願祭・着工式を開催しました。**

当日は、東日本大震災津波からの復興のために宮古土木センターに派遣され、**重茂半島線の道路整備を担当している7名の応援職員(長野県4名、埼玉県2名、神奈川県1名)と重茂小学校児童による工事着工号令のもと、関係者による盛大な鏡開きを行い、重茂半島線の本格着工を祝いました。**



関係者による鍬入れ



応援職員と重茂小学校児童による工事着工号令と関係者による鏡開き

## 【復興関連道路】

# (主) 重茂半島線安全祈願祭・着工式を開催しました！

～ 本格復興完遂年！路線全線で工事が本格化 ～

道路建設課

沿岸広域振興局土木部宮古土木センター

県が「復興関連道路」として、山田町1工区と宮古市6工区の全7工区で道路改築事業を進めている主要地方道重茂半島線について、平成28年1月7日に路線全体の着工式を開催しました。

当日は、県、宮古市、山田町、重茂漁業協同組合をはじめとする地元関係者、工事関係者等約150名が出席しました。また、着工式には、重茂半島の将来を担う地元の宮古市立重茂小学校の児童（4年生～6年生）の皆さんにも参加していただきました。

達増知事からは「県では、復興計画において、重茂半島線を「復興関連道路」に位置付け、東日本大震災津波と同規模の津波が発生した場合でも浸水しない、災害に強い道路として整備を進めている。今年を「本格復興完遂年」と位置付け、本格復興をやり遂げるよう重茂半島線の早期完成に向けて一層取り組む」との力強い式辞がありました。

また、重茂小学校児童からは、『「復興関連道路」重茂半島線整備への想い』の発表があり、児童全員での呼びかけの後、6年生の伊藤美咲さんから「重茂も5年前の東日本大震災では大きな被害を受けました。道路が通れないために、何日も食料や燃料の供給が途絶え、重茂のみんながとても苦しい生活を送りました。この重茂半島線を造ることを決めてくださった岩手県や宮古市の関係者の皆さん、本当にありがとうございました。一日も早く道路が完成することを願っています。」との作文の朗読があり、最後に重茂の復興を願って児童全員で「輝く海の重茂に」の合唱が行われ、会場は感動に包まれました。



知事による式辞

重茂小学校児童からの発表

重茂半島の着工を祝う重茂小学校児童の皆さん

また、当日は、重茂半島線の本格着工に伴い、受注者の主催により、工区全体の安全祈願祭も併せて開催され、工事期間中の安全と早期完成を祈念しました。

県では、今年を「本格復興完遂年」と位置付け、本格復興をやり遂げ、次につながるよう強力に復興を推し進めることとしており、**重茂半島線の道路整備についても、早期完成に向けて全力で事業を推進**していきます。

～ 「復興関連道路」主要地方道重茂半島線の概要 ～

主要地方道重茂半島線は、山田町大沢地内から宮古市津軽石地内に至る**重茂半島を周回する唯一の道路**であり、水産業をはじめとした産業活動の物流ルート、また地域住民の生活道路として重要な役割を果たしています。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災津波では、半島東部に位置する姉吉地区で国内観測史上最も高い40.5mの津波遡上高が観測されるなど、**浸水等により同路線が各地で寸断**され、**住民の方々が長期間孤立**するなど**甚大な被害**が発生しました。

このため、県では、岩手県東日本大震災津波復興計画の三陸復興道路整備事業において、同路線を「復興関連道路」に位置付け、**山田町と宮古市の全7工区で、東日本大震災津波と同規模の津波が発生した場合でも浸水しない道路の整備を進めています。**

被災状況

里地区:落橋



千鶏地区:道路崩落



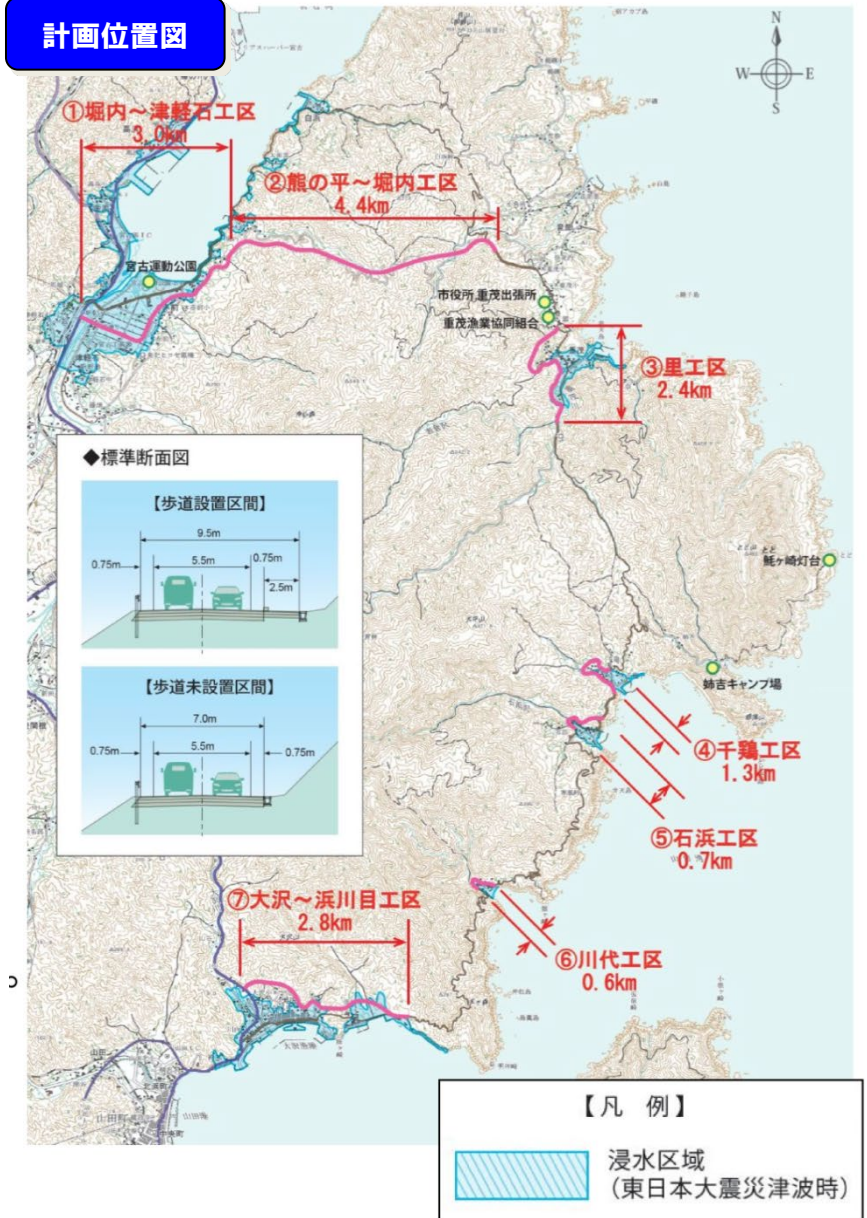
川代地区:道路浸水



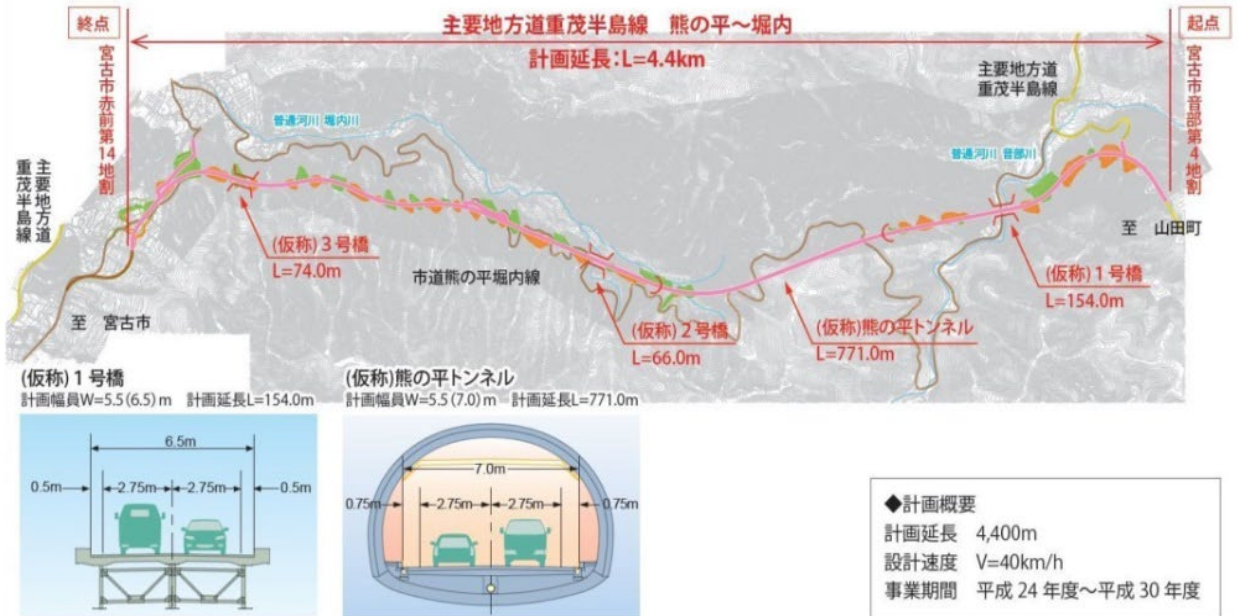
浜川目地区:道路崩落



計画位置図



主要工区の事業概要



# 「復興県土づくりシンポジウム」を開催しました！

県土整備企画室

平成28年1月21日（木）から22日（金）の2日間、東日本大震災津波からの復旧・復興の現場における取組事例の発表等を通じて、現状や課題を共有するとともに、広く県内外へ復興にかかっている情報発信を行うこと等を目的として、「復興県土づくりシンポジウム」を開催しました。

本シンポジウムでは、技術力の研鑽と向上を目的とした土木技術に関する発表会のほか、これまで復旧・復興に御尽力いただいた元応援職員の皆様に出演いただき、復興に携わった経験等を語る「元応援職員によるトークセッション」を行いました。また、女性技術者等の皆様に出演いただき、女性ならではの視点から土木の仕事を語る「けんせつ小町によるトークセッション」も行いました。



開会挨拶 蓮見県土整備部長

## 土木技術研究発表会

今年度の土木技術研究発表会は、「開運橋塗替工事に関する一考察について」のほか13論題について発表がありました。21日は、岩泉町職員である吉田主任から「岩泉町大川七滝吊橋設計の住民説明に活用したUAV（ドローン）による3次元設計」など、22日は、大阪府からの応援職員である清水主任から「近接施工を考慮した橋梁の施工方法変更について～二級河川盛川筋川口橋架替工事における事例～」などの発表をしていただきました。



岩泉町 吉田主任



大船渡土木センター 清水主任（大阪府派遣）

## 元応援職員によるトークセッション

東日本大震災津波からの復旧・復興のために、これまで岩手県に派遣され、派遣元に戻られた6名の方に参加いただき、復興の最前線で活躍された経験などを語っていただきました。出演者からは、復旧・復興事業の推進に向けて活躍されている職員へ向けて「お体に気をつけて頑張ってください！」など温かいメッセージをいただきました。



【元応援職員によるトークセッション出演者】			
・東京都建設局道路建設部建設課	課長代理	寺島 聖二	(H26 沿岸広域振興局土木部)
・長野県長野建設事務所整備課	主査	林 臣志	(H25～H26 宮古土木センター)
・静岡県交通基盤部土木防災課	主査	八木 宏晃	(H25 沿岸広域振興局土木部)
・愛知県建設部公園緑地課全国都市緑化フェア推進室	室長補佐	粟田 雅貴	(H25 都市計画課)
・大阪府鳳土木事務所	副主査	横田 裕輝	(H23 大船渡土木センター)
・鹿児島県土木部港湾空港課	技術主査	後藤 隆志	(H24 大船渡土木センター)

## けんせつ小町によるトークセッション

本県の職員3名、応援職員2名、元応援職員1名の合計6名の女性技術者（用地担当職員含む）に参加いただき、仕事への熱意、抱負について、男性職員が圧倒されるほど熱く語っていただきました。また、登壇の際には、ヘルメット、安全チョッキの装着や「あまちゃん」に扮した姿で登場いただき、会場を大きく盛り上げていただきました。



### 【けんせつ小町によるトークセッション出演者】

#### ＜岩手県職員＞

- |                       |      |        |
|-----------------------|------|--------|
| ・ 県南広域振興局土木部北上土木センター  | 主任主査 | 田家 清子  |
| ・ 沿岸広域振興局土木部大船渡土木センター | 技師   | 菊池 直美  |
| ・ 県北広域振興局土木部          | 技師   | 八木沢 真紀 |

#### ＜他県職員（現応援職員、元応援職員）＞

- |                       |    |                      |
|-----------------------|----|----------------------|
| ・ 沿岸広域振興局土木部大船渡土木センター | 主査 | 上成 純（大阪府派遣）          |
| ・ 沿岸広域振興局土木部大船渡土木センター | 主事 | 富田 ちほ（福岡県派遣）         |
| ・ 島根県土木部道路維持課         | 主任 | 今川 文（H25 宮古水産振興センター） |



トークセッション出演者の皆様

## 東日本大震災津波からの復旧・復興に関する要望を行いました

～被災地の復旧・復興事業の着実な推進に向けて～

県土整備企画室

平成28年1月19日(火)に、東日本大震災津波からの一日も早い復旧・復興に向けて、土井国土交通副大臣、宮内国土交通大臣政務官、国土交通省及び復興庁の幹部職員に対し、被災3県（岩手、宮城、福島）の土木部長等による合同要望を行いました。

発災からまもなく5年が経過しますが、被災地ではいまだ多くの方が仮設住宅での生活を余儀なくされています。被災者の方々が一日も早く安心な生活を取り戻すとともに、被災地の復旧・復興を確実に成し遂げるためには、復旧・復興事業を推進していく必要があります。引き続き国の強力な支援が必要な状況となっています。

県では、被災地における復興を強力に推進するため、引き続き国に働きかけていきます。



宮内国土交通大臣政務官への要望状況



復興庁への要望状況

### 【主な要望内容】

#### 1 被災地における復旧・復興事業と国土強靱化に向けた社会資本整備に関する要望

- 復旧・復興事業の確実な予算措置
- 復興の進展により新たに生じる課題等への対応
- 国土強靱化に向けた社会資本整備の確実な予算措置

#### 2 国が行う復旧・復興事業の整備促進に関する要望

- 復興に向けた広域道路ネットワークの整備促進
- 河川・海岸堤防の早期復旧と治水対策の促進
- 地域の復興を支える港湾の整備促進
- 被災3県に整備する国営追悼・祈念施設(仮称)の早期整備

# 「ゆきみらい2016 in盛岡」を開催します！

道路環境課

雪国の現状や未来について意見交換や情報共有を行ない、地域間の相互交流や連携の促進に繋げ、地域活性化を図ることを目的とした「ゆきみらい2016 in盛岡」を、平成28年2月9日（火）から10日（水）まで、マリオス及びアイーナを会場として開催します。

希望郷いわて国体冬季大会の開催に合わせて、「本州最寒地 雪国の絆 おでんせ盛岡」をテーマに雪国文化の魅力を発信します。皆さまお誘い合わせの上、是非御来場ください。

1 開催日時 平成28年2月9日（火）～2月10日（水）

2 開催会場 マリオス及びアイーナ

3 イベント概要

(1) シンポジウム 2月9日（火）14：00～17：00

マリオス 盛岡市民文化ホール 大ホール

ア 開会挨拶 知事、国土交通省東北地方整備局長、盛岡市長

イ 基調講演 「雪を武器に地方の時代のインバウンドに臨む」

首都大学東京 特任教授 本保 芳明（初代観光庁長官）

ウ パネルディスカッション「雪国の魅力、美しさ、地域の特性を活かした冬期観光」

コーディネーター (株)岩手日報社 編集局長 川村 公司

パネリスト (株)NAC 代表取締役 ロス・フィンドレー（国交省観光カリスマ）

青森県弘前市長 葛西 憲之

(有)対滝閣 代表取締役 大澤 幸子（いわておかみ会会長）

気象予報士・防災士 鈴木 智恵

コメンテーター 首都大学東京 特任教授 本保 芳明

(2) 研究発表会 2月10日（水）9：30～16：00

アイーナ 803・804会議室

テーマ ①豪雪に対する緊急対応

②冬期の道路管理と除雪・防雪技術、官民連携

③雪を活かした冬期観光

(3) 見本市及び除雪機械展示 2月9日（火）～10日（水）

アイーナ及びアイーナ隣接市有地

企業や行政が雪氷技術や情報などを紹介するほか、除雪機械の展示・実演を実施

4 主催 ゆきみらい2016in盛岡 実行委員会（東北地方整備局・岩手県・盛岡市）

5 参加費 入場無料！！



詳しくは公式ホームページを御確認ください。

[http://www.thr.mlit.go.jp/yukimirai\\_morioka/index.html](http://www.thr.mlit.go.jp/yukimirai_morioka/index.html)



入場無料



本州最寒地  
雪国の絆  
おでんせ盛岡

# ゆきみらい2016 in 盛岡



開催日 **2016.2/9火・10水** 開催地 **盛岡市**

**ゆきみらいシンポジウム**

日時 **2/9火** 14:00▶17:00 会場 **マリオス 盛岡市民文化ホール 大ホール**

積雪寒冷による交通障害、災害など積雪寒冷地の住民にとって、雪は深刻かつ重要課題です。本シンポジウムでは、農田や少雪地域のおかれている現状を踏まえ、地域の防災力、広域的な防災力の向上、協力連携・交流の強化を回るため、克雪・利雪・観雪の観点から雪国の魅力、美しさ、地域の特色を生かした冬期観光について情報発信します。

**ゆきみらい研究発表会**

日時 **2/10水** 9:30▶16:00 会場 **アイーナ会議室 803. 804**

雪国に住む多くの人達が、安心・安全で快適な生活を送るためには、雪氷技術の開発・普及が重要です。ゆきみらい研究発表会は、この調査研究を行う技術者等の情報交換や交流の場として展開いたします。

**ゆきみらい見本市**

日時 **2/9火** 10:00▶17:00 **2/10水** 10:00▶15:30 会場 **アイーナ4F、5F 県民プラザABC アイーナスタジオ ギャラリーアイーナ**

雪氷技術や情報、東北に暮らす人々の文化・知恵などを、企業・団体・行政のブース展示により紹介し、情報交流・全国発信の場とします。また、オープニングセレモニーについては、「ゆきみらい2016 in 盛岡」における各種イベントの皮切りに、開会セレモニーを見本市オープンと同時に実施いたします。

**除雪機械展示・実演会**

日時 **2/9火** 10:00▶15:30 **2/10水** 10:00▶15:00 会場 **アイーナ脇 盛岡市所有地**

除雪機械の最先端の技術を披露し、機械の技術革新や除雪事業の仕組みを理解していただくと共に、除雪機械の展示・実演と除雪技術の紹介を行います。

**主催/ゆきみらい2016 in 盛岡 実行委員会**  
 国土交通省東北地方整備局、岩手県、盛岡市、公益社団法人 雪センター、盛岡商工会議所、公益財団法人 岩手県観光協会、公益財団法人 盛岡観光コンベンション協会、東日本高速道路株式会社 東北支社、一般社団法人 日本建設機械施工協会、一般社団法人 東北地域づくり協会、一般社団法人 岩手県建設業協会、盛岡市建設業協同組合

後援/総務省、文部科学省、東北経済産業局、東北運輸局、盛岡地方気象台、株式会社 日本政策投資銀行東北支店、一般社団法人 東北経済連合会、公益社団法人 土木学会 東北支部、一般財団法人 日本気象協会、公益社団法人 日本雪氷学会、日本雪工学会、全国雪対策連絡協議会、岩手県雪対策協議会、全国積雪寒冷地帯振興協議会、岩手日報社、読売新聞 盛岡支局、共同通信社 盛岡支局、河北新報社 盛岡総局、産経新聞 盛岡支局、毎日新聞 盛岡支局、日本経済新聞社 盛岡支局、時事通信 盛岡支局、朝日新聞 盛岡総局、岩手日報新聞社、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手、盛岡タイムス社、岩手ケーブルテレビジョン、全国知事会、全国市長会、全国町村会、岩手県市長会、岩手県町村会、岩手県商工会議所連合会、岩手県商工会連合会

お問い合わせ **ゆきみらい2016 in 盛岡 実行委員会事務局**  
 〒980-8602 宮城県仙台市青葉区本町3-3-1 仙台合同庁舎B棟 国土交通省 東北地方整備局 企画部 企画課  
 TEL.022-225-2171 FAX.022-221-9890  
 ホームページ [http://www.thr.mlit.go.jp/yukimirai\\_morioka/](http://www.thr.mlit.go.jp/yukimirai_morioka/) [ゆきみらい盛岡](#) [検索](#)



～地域に安心して住み続けるために～

# 「いわて復興住宅祭in大船渡」を開催します！

## 建築住宅課

東日本大震災津波で被災された方々に安心して生活ができる住宅の再建を進めていただくため、2月6日（土）、7日（日）の2日間大船渡市リアスホールにおいて、**いわて復興住宅祭in大船渡**を開催します。

この**いわて復興住宅祭**は、地域型復興住宅や住宅事業者等の取組について紹介・展示を行うとともに、住宅取得・建築に関する各種支援制度の情報提供や個別相談を実施するものです。

住宅の専門家（建築士）や住宅事業者に個別に相談できる機会ですので、お気軽にお越しください。

**主催：岩手県**  
**いわて復興住宅祭**  
**2/6 土 7 日** 会場 / リアスホール [大船渡市民文化会館] (午前10時～午後4時) **in大船渡**

**入場無料**

出展企業・団体 **25社集合!**

～地域に安心して住み続けるために～  
 住まいづくりに不安を抱えている方は非この機会にご相談ください。

**復興セミナー** ●11:00～ ●14:00～  
**住宅再建をめざして 公的支援制度の紹介** 岩手県  
 災害復興住宅融資について 住宅金融支援機構  
 建築契約を含めた建築紛争の対処方法 岩手弁護士会

**ファイナンシャルプランナーや建築士、弁護士など専門家による無料相談会**  
 被災住宅ローン 公的支援  
 建築契約のトラブルなど  
 ●不動産情報&最新設備情報

ご来場者全員に **わんこ兄弟グッズをプレゼント!**

**アンケートプレゼント!**  
 アンケート回答者全員に被災者支援券が当たる。アンケートに回答し、抽選で100名様に被災者支援券1000円をプレゼント!

**会場案内図**  
 大船渡市民文化会館 リアスホール

**先着プレゼント**  
 お子様限定「バレンタインチョコ」

**アンケート抽選会**  
 ●黄色 空気清浄機 2名様  
 ●青色 機内持込用キャリーバッグ 3名様  
 ●白色 BOX もれなくティッシュ

**復興支援ミニイベント**  
 ・おふるまいサービス  
 ・上棟式体験コーナー  
 ・もちまき大会 各日 13:00～  
 ・木のふれあいコーナー

**2/7日 13:30～**  
**ガンライザー写真撮影会**

# いわて花巻空港フェスタ2016 開催決定！！

## 空港課

いわて花巻空港の運航ダイヤが、3月27日（日）から改正されます。現行のダイヤから名古屋便が1往復増え1日4往復となるほか、札幌便が1日3往復、大阪便が1日4往復、福岡便が1日1往復の計1日12往復が運航されます。

これに併せ「いわて花巻空港フェスタ2016」を2月27日（土）、28日（日）にイオンモール盛岡南において開催します。航空会社によるPRステージ&クイズ大会、航空会社グッズや就航地先の特産物が当たる抽選くじ等盛りだくさんの内容となっておりますので、ぜひお越しください！

旅行にビジネスに、ますます便利になったいわて花巻空港をぜひ御利用ください！

### 【いわて花巻空港フェスタ 2016 の概要】

日 時：平成 28 年 2 月 27 日（土）11：00～16：00

28 日（日）10：00～16：00

場 所：イオンモール盛岡南店 専門店街 1 階センターコート

主 催：岩手県、岩手県空港利用促進協議会

共 催：日本航空（株）、（株）フジドリームエアラインズ、岩手県空港ターミナルビル（株）

- 内 容：（1）航空会社PRコーナー（制服着せ替え、ぬりえコーナー等）  
 （2）航空会社によるPRステージ&クイズ大会  
 （3）航空会社グッズや就航地先の特産物が当たるガラポン抽選会 等

### <会場図> イオンモール盛岡南1階



※H27.2 いわて花巻空港フェスタ2015の様子

